

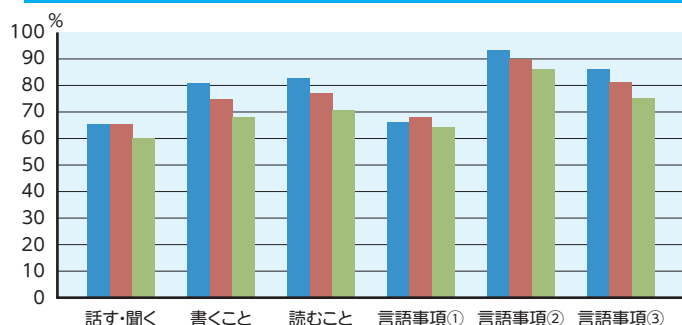
力・学習状況調査

4 月18日に実施された全国学力・学習状況調査では、町内の各小学校6年生が国語と算数の2教科に、中学校3年生が国語、数学の2教科に、それぞれ取り組みました。加えて、こどもたちの生活・学習習慣などを調べるための質問紙調査も行われましたので、結果の概要をお知らせします。

学習状況調査の概要

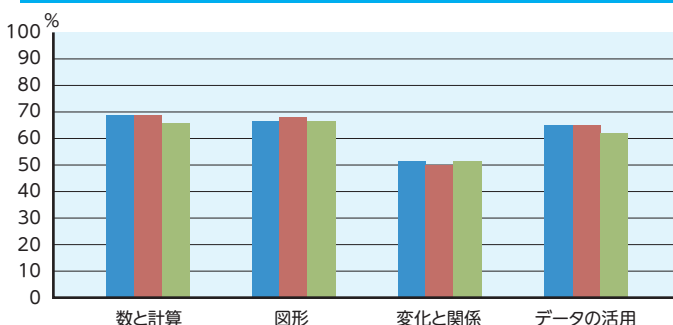
■美郷町 ■秋田県 ■全国

小学校 国語



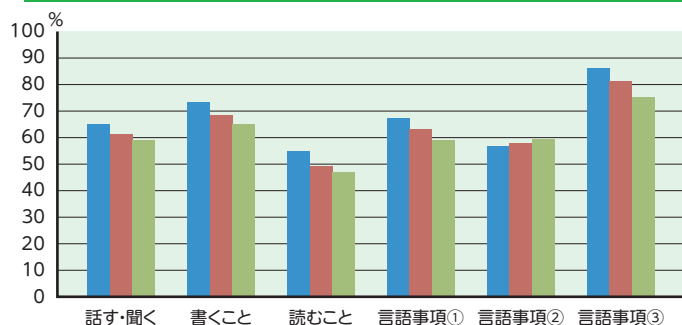
4つの領域で全国、全県の平均正答率を上回りました。「言語の特徴や使い方(言語事項①)」の領域について、文の中における主語と述語との関係を捉える力を伸ばしていく必要があります。

小学校 算数



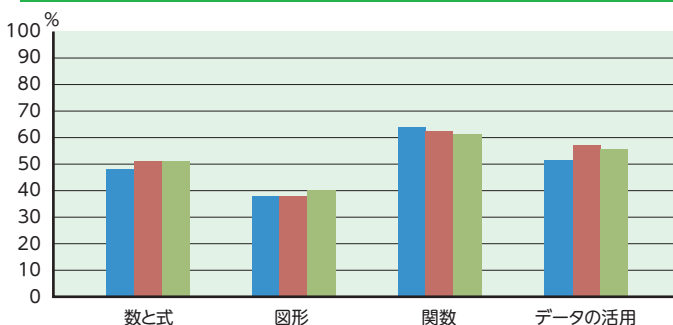
3つの領域で全国、全県の平均を上回りました。「図形」の領域については、図形を構成する要素を見だし、それらを活用して体積を求めることができるようになる力を伸ばしていく必要があります。

中学校 国語



5つの領域で全国、全県の平均正答率を上回りました。「情報の扱い(言語事項②)」の領域については、情報と情報との関係を理解し、話や文章の中でとらえることができるようになる力を伸ばしていく必要があります。

中学校 数学



「関数」の領域で全国、全県の平均を上回り、「数と式」「データの活用」の領域では全国、全県の平均を下回りました。その中の「数と式」の領域については、数量および数量の関係を文字を用いた式で表したり、事柄が成り立つ理由を構想を立てて説明したりする力を伸ばしていく必要があります。

総 評

各校では、結果をもとに自校の課題を分析し、課題克服に向けた対策に取り組んでいます。また、今年度も秋田大学教授を講師に迎えての授業力向上研修や、指導主事訪問による研修を全学校で実施し、個に応じたきめ細かい指導について研修し、学校全体で授業改善の取り組みを推進しています。今後も各校における現状と課題を明確にし、より一層の授業改善を図ることで、美郷町のこどもたちの可能性を十分に伸ばせるように努めていきます。

児童・生徒質問紙調査の結果概要

Ⅰ ①～② 地域や社会への関心

項目①は小中学校ともに秋田県の平均を大きく上回り、項目②では中学校が県平均を大きく上回る結果となりました。地域行事も再開され、行事に参加する児童・生徒が増えている様子の表れと考えます。町では今年度も週1回、小学校4年生以上の児童・生徒全員に新聞を配布して読む活動を行うとともに、ふるさと・キャリア教育を通して、今後も地域や社会への関心を高める取り組みを推進していきます。

Ⅱ ③～④ 自分自身の捉え

小学校では項目④で、中学校では項目③で秋田県の平均を下回りました。これからも各学校において自己有用感を育む活動や、児童・生徒一人ひとりの自信や自己肯定感を育む取り組みを充実させるとともに、家庭との連携も大切にしながら取り組みを推進していきます。

Ⅲ ⑤～⑪ 授業に対する思い

小学校では全項目で秋田県の平均を上回りました。各学校では「友達との学び合い」や「学習の振り返り」を大切に授業を行っています。今後も研修の機会を設け、生徒の関心が高まっていくような授業改善に努めていきます。また、国語の学習への意欲も小中学校ともに秋田県の平均を上回っていて、小学校4年生以上への新聞配布や「美郷百景」による読書活動の取組の成果が表れてきていると考えます。今後も事業の継続や授業改善に努め、学習指導の充実を図っていきます。

Ⅳ ⑫～⑲ 家庭での生活・学習習慣

項目⑫⑲は小中学校ともに秋田県の平均を上回りましたが、小学校では家庭での学習時間が秋田県の平均を下回る結果となりました。町では全ての小中学生と家庭に「家庭学習の手引き」を配布していて、引き続き児童・生徒の家庭学習の充実に向けて支援していきます。

Ⅴ ⑳～㉒ 規範意識や道徳性

全ての項目で9割近く、またはそれ以上の児童・生徒が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答する結果となりました。町では「小学校6年生の交流会」や「コミュニケーション教室」を実施し、人と協力することや助け合うことの良さを実感できる機会を設けています。今後も児童・生徒の規範意識や道徳性を高めることができるよう事業を継続するとともに、地域・家庭・学校がそれぞれの立場で規範を示し、温かく見守りながら子どもたちを育てていきたいと思ひます。

Ⅵ ㉓～㉖ ICTを活用した学習

1人1台端末が進み、ICTを活用する良さを実感している様子が見られます。小学校では、各教室に電子黒板も配置され、日常的に活用されています。中学校も、今年度には各教室へ電子黒板が配置されますので、これからさらに活用が進んでいくものと考えています。

単位：%

質 問 の 内 容		小学校	県との差	中学校	県との差
Ⅰ	① 週に1回以上、新聞を読んでいる	22.9	7.1	22.6	11.7
	② 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある	89.8	-0.9	94.4	7.5
Ⅱ	③ 自分には、よいところがあると思う	91.4	5.1	83.1	-3.9
	④ 将来の夢や目標を持っている	85.0	-2.5	82.2	7.8
Ⅲ	⑤ 学校に行くのが楽しい	91.4	5.0	84.7	-2.4
	⑥ 授業では課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んだ	89.8	3.2	82.2	-3.1
	⑦ 自分の考えが伝わるよう資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表した	78.0	9.0	64.5	-0.5
	⑧ 国語の勉強が好きだ	79.6	9.0	82.3	6.6
	⑨ 算数(数学)の勉強が好きだ	70.9	6.0	47.6	-12.2
	⑩ 理科の勉強が好きだ	95.3	9.1	79.8	-0.2
	⑪ 英語の勉強が好きだ	81.1	6.0		
Ⅳ	⑫ 平日 小:1時間以上学習 中:2時間以上学習	57.5	-3.8	28.2	5.3
	⑬ 休日 小:2時間以上学習 中:3時間以上学習	17.3	-6.5	18.5	0.1
	⑭ 朝食を毎日食べている	92.2	-2.7	92.8	-1.2
	⑮ 毎日、同じくらいの時刻に寝ている	85.8	0.2	84.7	-0.2
	⑯ 毎日、同じくらいの時刻に起きている	96.9	3.4	92.7	-1.7
	⑰ 家の人と決めた、携帯電話等の使い方の約束を守っている	81.1	9.3	66.2	-5.8
	⑱ 平日にゲームをする時間は、1日2時間より少ない。	62.1	9.4	70.2	10.3
	⑲ 平日にSNSや動画視聴をする時間は、1日2時間より少ない。	49.5	6.2	58.9	10.2
	⑳ 人が困っているときは、進んで助けている	95.3	1.1	95.2	1.7
Ⅴ	㉑ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	98.4	0.5	95.2	-1.9
	㉒ 人の役に立つ人間になりたいと思う	97.6	0.1	99.2	2.0
Ⅵ	㉓ 授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用した 週1以上	99.2	12.7	80.6	-9.4
	㉔ ICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	92.1	0.5	87.9	3.2
	㉕ ICT機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	93.7	8.5	83.9	0.8
	㉖ ICT機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	97.7	6.0	92.0	0.9